

日	月	火	水	木	金	土
			1 園庭開放	2	3	4 休園
5 お花見	6	7	8 園庭開放 始業式 11:30 降園 2019年度バス便	9 入園式	10 給食の始業式	11 休園
12 お花見	13 お給食開始 13:30 降園	14	15 園庭開放	16 平常保育 14:30 降園	17 お弁当の日	18 自由登園
19 お花見	20	21	22 園庭開放	23 お誕生日会 4月生まれのお友達正装	24	25 休園
26 お花見	27	28	29 昭和の日	30		

事務	調理	調理	栄養士	小型バス	大型バス	フリー	フリー	フリー	花の2組	花の1組	星の2組	星の1組	月の2組	月の1組	園長

職員紹介

・ティッシュ(二箱)雑巾(一枚)のご協力をお願いします。雑巾は幼稚園で使用します。記名の必要はありません。  
 ※5月8日に予定しておりました保育参観・総会は感染防止のため中止といたします。そのほかの行事につきましても今後の状況次第では変更になる可能性があります。

4月の おたんじょうび

おたんじょうび おめでとう

5月の予定

二十日(水)お誕生日会・内科検診  
 二十一日(木)御降誕会  
 二十六日(火)春の遠足  
 二十八日(木)歯科検診



今月のことば  
 人間は  
 偉いもの  
 ではない  
 尊いもの  
 です  
 (安田理深)

「人間は偉い」と言った場合は、「人間は、他の生きものと比べて、優れている」という意味になります。しかし、本当に人間は優れているでしょうか？確かに、道具を使ったりすることができるといふ点から言えば、他の生きものと比べて、優れていると言えるでしょう。しかし、さまざまな道具を作り出すことによって、自然を破壊したり、戦争をしたりしているところを見ると、とても、優れた生きものとは思えません。

それに対して、「人間は尊い」と言った場合は、「優れている・劣っている、できる・できない、役に立つ・役に立たない、などを超えて、人間は、かけがえのない大切なものであり、敬うべきものである」という意味になります。

つまり、「偉い」とは、比較の上で語ったもので、相対的なものであるのに対し、「尊い」とは、他との比較ではなく、絶対的なものなのです。

人間は、他と比べて偉いのではなく、尊いのです。さらに言えば、いのちの尊さという面では、人間も、一匹の虫も、一本の草も、まったく同じなのです。私は、私以外の全てのものによって、私として存在しています。そのような意味で、私の中に、私以外の全てのもが含まれていると言えます。私は、そのような無限の意味内容をもつ尊いいのちを生きているのです。それは、一匹の虫も、一本の草も全く同じなのです。

「人間の偉さ」ではなく、「人間の尊さ」「いのちの尊さ」を忘れないでいたいと思います。

合掌